

児童デイサービス ふあーもにー 令和5年12月作成

【事業者向け】 放課後等デイサービス自己評価表 （放課後等デイサービスガイドラインより）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか	○			利用定員10名 （廊下等除く）活動室面積51.4㎡
	②	職員の配置数は適切であるか	○			児童指導員加配加算の条件満たす。 一日3～4名配置。
	③	事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			全施設内バリアフリー。 愛知県「人にやさしい街づくりの推進に関する条例」 適合証あり。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			管理職含む正職で、毎年事業目標の振り返り、及び、次年度事業目標案作成。
	⑤	保護者向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			H26年度より継続してアンケートやガイドライン評価を保護者へ実施。事業計画の見直し等に反映させている。
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			H27年度から毎年HP上で公表。令和5年度評価表は同様に公表予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	以前、法人全体で外部評価を受けることを検討したが見送られた経緯あり。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			令和5年度12月までの研修受講回数は10回 （内部研修3回、外部研修7回） この他にeラーニングによるオンデマンド研修を随時受講している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			契約時アセスメント、以後年1回アセスメント（記述もしくは面談）、毎日のモニタリング記録を元に支援会議にて課題の整理表を作成し、支援計画を立案。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			Vineland- II 適応行動尺度の評価項目、ABC分析を参考にのアセスメント様式を作成している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			療育活動については各活動担当者が立案し児発管と検討し実施。当日の利用状況に合わせた変更は打ち合わせ時に確認し実施。

適切な支援の提供

⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			定期的療育活動は4種類実施。各療育活動の活動テーマは毎月変更。毎年、次年度の活動内容を見直し改善している。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定しているか	○			平日の放課後支援、休日支援、外出支援とそのプログラム内の各場面における「一人ひとりの子どもにとっての課題」に対し支援を行っている。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			一人ひとりに必要な支援の中で重点的に取り組みたい内容について計画に反映。療育活動については「一人ひとりの子どもにとっての課題」に対し支援を行い、子どもの状況に応じて計画に反映。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日の打ち合わせを行い、事務連絡、支援上の留意点、ケースの引継ぎ事項、職員の動き等を確認。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		○		支援後、日報へ記録し、次の受入日に支援の実施情報の共有や支援内容の振り返りを行っている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			簡易のヒヤリハット報告書使用し、改善点を検証。支援会議では、情報共有と支援内容の検討を行っている。
⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			こまめにモニタリング記録をとり、モニタリング期間に合わせて、支援計画の見直しを行っている。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			ア～エ全て実施(長期休み中の体操や創作・おやつづくり・買い物・レクリエーション・個別プログラム)(毎日の自由遊び時間は遊び指導を行う)。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が出席し、必要に応じて児童指導員も同席。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者様を通じて行事予定の連絡あり。事業所からは学校への迎え時間が確認できる用紙を配布。必要に応じて個別のケースについて電話で担任へ連絡、学校視察を実施。
㉒	医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		てんかん発作時対応については医師の指示書の元を実施。医療的ケアが必要な児童の利用がないため、主治医との連絡体制は未整備。
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		児童発達支援事業所を利用していた児童は引き継ぎ内容を書面でいただく。小学1年生と契約実績なし。今後契約があれば、保育園等とも情報共有を行って行きたい。
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供等しているか	○			通常の支援計画の更新時に「支援まとめ」をお渡ししている。高等部卒業時に卒業後に通う事業所や就労先に「引継ぎ資料」(希望者のみ)をお渡ししている。

関係機関や保

護者との連携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターが行う研修、親子教室に参加し連携を図っている。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか			○	事業所として交流の機会を持つ予定は今の所ない。(一人ひとりの子どもにとって、交流の場の必要性の有無が異なるため、一律に行うことは難しい。)
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○			地域自立支援協議会が開催された時は出席している。研修等にも参加している。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			希望する保護者とは連絡ノートを使用。連絡ノートでは、保護者からは普段の様子について、事業所からは当日の利用の様子について記入。必要に応じて送迎時にも伝達。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレントトレーニング等の保護者向け講習等は行っていない。希望があれば検討したい。
保護者等への説明責任	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に重要事項説明書を用いて行っている。
	③⑪	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時行っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今の所、行う予定はない。保護者評価の意見を参考にしていきたい。(市内の手をつなぐ育成会に所属している保護者が多数)
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			令和5年度、苦情受付なし。 法人の苦情対応マニュアルに沿って対応し、記録等保管。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月25日頃に事業所から連絡事項、活動の月間スケジュール、療育情報を載せたお知らせを配布している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人名が記載されている書類については事業所内で回覧時は表紙を必ずつけている。個人ファイルはカギ付き書庫に保管。(契約時に「個人情報同意書」の提出確認。)
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもへは視覚的に分かりやすい絵や写真でスケジュールを説明。保護者へは直接確認すべき内容について速やかに電話連絡。
③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	○			法人の他事業所が同一敷地内にあるため、他事業所への行き来や行事を通じて理解をいただいている。毎年11月頃、町内会と法人の合同秋まつりを開催。(令和3年度～5年度はコロナ禍で中止)	

非常時等の対応	⑳	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各種警報発令時対応は毎年4月にマニュアルを配布。感染症対策は手紙内で告知。防犯マニュアルは未作成だが建物に防犯セキュリティー整備済み。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練は年3回（告知なし、職員のみ参加、同一敷地内事業所と合同）。消防署の救急救命講習を隔年受講。今年度から水害時避難確保計画に基づき図上訓練も実施。
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			新規採用者に虐待予防についての研修用冊子を用いて説明（厚労省の手引より）。権利擁護に関する法人内部研修に参加。ワークシートを用いて支援方法を確認。
	㉓	どのような場合に止むを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		ワークシートを用いて支援方法を確認。日常的に突発的な行動がある児童については、支援会議等の場で検討し支援計画書に「行動の制止」について記載。やむを得ず身体拘束をする時の同意書を作成し保護者に確認を得る。
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		（現在までにアレルギーへの対応が必要な児童の受け入れ実績がないが、利用を受入れる際は連絡体制を設けたい）
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例については、簡易のヒヤリハット報告書もしくは本報告書にて報告し職員回覧。簡易報告については毎月の会議で3～5件の事例内容及び支援方法を確認。

【保護者向け】 放課後等デイサービス評価表 集計結果

(放課後等デイサービスガイドライン別添より)

★厚生労働省令等の改正で「評価の実施や改善内容の公表」が義務化されたことに伴い、毎年一回、この評価表のチェックを保護者の皆様へお願いしています。提出は任意です。

★ご回答は全て「児童デイサービスふぁーもにー」についてお答えいただきますようお願いいたします。

児童デイサービス ふぁーもにー 令和5年11月実施

12月14日集計 ～ 配布16名 ～ 回答12名 ～

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見～ご自由にお書き下さい～	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	子どもの活動等のスペースが十分確保されていますか？	12				
	職員の配置数や専門性は適切ですか？	10	2			
	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていますか？	12				・館内全てバリアフリーです。愛知県「人にやさしい街づくりの推進に関する条例」の適合証あり。廊下やトイレには手すりを設置しています。
適切な支援の提供	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていますか？	12				
	活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか？	10	2			
	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありますか？		4	8	●左記の機会を希望しますか？ ⇒はい；4/いいえ；7/どちらでも；1	・希望する方、希望しない方のご意見を今後も参考にしていきます。
保護者への説明など	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか？	11	1			・説明が足りていない箇所を再点検していきます。
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか？	11	1			
	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか？	10	2		●誕生月のアセスメントの他に、左記の支援を希望しますか？ ⇒はい；3/いいえ；7どちらでも；2	・誕生月のアセスメントで面談のご希望をお伺いしていますが、いつでもご相談に対して助言等できるような個別支援計画に記載しています。いつでもご相談ください。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見～ご自由にお書き下さい～	ご意見をふまえた対応
保護者への説明など	父母の会の活動の支援や、保護者会等を開催により保護者同士の連携が支援されていますか？		3	9	●左記の支援を希望しますか？ ⇒はい；3/いいえ；7/どちらでも；2	・希望する方、希望しない方のご意見を今後も参考にさせていただきます。
	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか？	8	4			・苦情受付体制については、重要事項説明書にて説明させていただいています。苦情を受け付けた際は法人内マニュアルに沿って対応いたします。
	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか？	12				
	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していますか？	11	1			
	個人情報に十分注意していますか？	12				
非常時の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか？	12				・緊急時対応と感染症対策は事業所内周知をしています。防犯については明記したものではありませんが、防犯セキュリティが整備されています。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他の必要な訓練が行われていますか？	10	2			・避難訓練は年3回行っています。また、全ての職員が普通救命救急講習を受講済みです。・水害時避難確保計画も今年度から整備しました。
満足度	子どもは利用を楽しみにしていますか？	12				
	事業所の支援に満足していますか？	12				・数年間赤字経営が続いていますが、丁寧な支援の実施の為、利用児の人数も開所日数も増やせない状況が続いています。障害の重いお子様にとって必要な支援を今後も検討していきます。

★その他、ご希望やご意見をご自由にお書き下さい。（お礼等を除き、原文のまま転記いたしました。）

☆ふあーもにーさんより、メイツさん等へお仕事体験の日を作ってもらって活動してもらえるとよい刺激と体験になるのではと思います。

＊ご協力のほど誠にありがとうございました＊